



トーク&ナビゲーター 春風亭小朝

1955年東京生まれ。
1970年春風亭柳朝に入門。1980年先輩36人を飛び越えて25歳で真打昇進。

以来、落語界初の日本武道館独演会、歌舞伎座三夜、博品館劇場三十日間連続独演会などを成功させる。

近年では、文豪 菊池寛の作品を落語に仕立てて口演する会や新橋演舞場での定期的な独演会で新境地を開いている。常に新しい企画に挑み、その活動は常に注目されている。

日本の伝統文化の普及継承活動にも取り組んでいる。

その他、音楽にも造詣が深く、数々のオーケストラの指揮台に立ち、自らJAZZグループを結成、2020年からは篠笛JAZZのライブをスタートさせた。また、現在BSテレ東「おんがく交差点」でMCを務め、クラシック音楽を幅広く紹介している。俳優としては、新宿コマ劇場「恋や恋、浮かれ死神」の座長公演をはじめ、TV時代劇「三匹が斬る!」やNHK大河ドラマ「篤姫」で近衛忠照役を、「軍師官兵衛」で明智光秀役を、「麒麟がくる」で天台座主の覚愨を好演した。

これまでに、放送演芸大賞、浅草芸能大賞、芸術選奨文部科学大臣賞、他を受賞。2020年春には、紫綬褒章を受章した。

日々の活動については、春風亭小朝のオフィシャルブログを御覧下さい。

◆春風亭小朝オフィシャルブログ <http://ameblo.jp/koasa-blog/>



ピアニスト・作曲家 小原 孝

神奈川県川崎市生まれ。ピアニスト・作詞・作曲・編曲家。

クラシックギタリストの父の影響で6歳の頃よりピアノを始める。

国立音楽大学附属中学・高校及び国立音楽大学を経て国立音楽大学大学院を首席で修了。クロイツァー賞受賞。初めてのリサイタル開催。

ピアノ及び伴奏法を菅野洋子、古代公子、ヨン・ブリック、畑中更子、小林道夫、塚田佳男、ルドルフ・ヤンセン各氏に師事。

その活動はクラシックにとどまらず、JAZZ、POPS、童謡・唱歌、民謡など幅広い音楽活動を行い様々なアーティストとのコラボレーションも多い。

1990年のCDデビュー以来、全国各地でコンサートを開催その数は1500回を超える。数多くのテレビ・ラジオ番組に出演。1999年よりNHK-FM「弾き語りフォーユー」パーソナリティ。2006年奏楽堂日本歌曲コンクールに於いて3度目の優秀共演者賞、作曲部門で「中田喜直賞」をW受賞。2020年CDデビュー30周年を迎える。通算50枚目のソロアルバムを発表。2020年you tubeチャンネル開設

東日本大震災や熊本地震などのチャリティ活動も積極的に行っている。

現在、尚美学園大学客員教授、国立音楽大学非常勤講師 川崎市市民文化大使

◆公式HP「小原孝のピアノサロン」 <http://www2.odn.ne.jp/~cau57200/>

◆NHK-FM「弾き語りフォーユー」 <http://www4.nhk.or.jp/hikigatari/>

◆公式FB <https://www.facebook.com/jill.80.takashiobara/>

◆YouTube「小原孝pianoチャンネル」

https://www.youtube.com/channel/UCaH1NEU933-WsdXIsuD0f_Q



歌 島田 歌穂(女優)

74年、子役デビュー。82年、ミュージカル『シンデレラ』で初舞台。

87年、ミュージカル『レ・ミゼラブル』で脚光を浴び、出演回数は1,000回を超えた。同作の世界ベストキャストに選ばれ、日本の女優として初めて英国王室主催のコンサートに出演。更に参加したインターナショナル・ベストキャストアルバムが米国にてグラミー賞を受賞するなど国際的にも高い評価を得る。

他の主な出演作品は、『ウエストサイド・ストーリー』『ロミオとジュリエット』『黙阿彌オペラ』『江利チエミ物語』『飢餓海峡』『ペガーズ・オペラ』『DOWNTOWN FOLLIES』『ビリー・エリオット』『メリー・ポピンズ』『ナイト・テイラー -騎士物語-』などミュージカルからストレートプレイまで幅広い。

一方、音楽活動も精力的に行い、98年にはマレーシア、06年には台湾ツアーと海外でもコンサートを行う。また、夫でピアニスト/作・編曲家の島健とのDuoコンサートや各オーケストラや交響楽団との共演コンサートなども数多く行っている。

楽曲のレパートリーは、ミュージカルは勿論、ジャズからポップス、民謡に至るまで幅広い。

これまでに27枚のアルバムをリリースしており、19年、デビュー45周年を迎え、記念アルバム『Slow Ballade -おとこごころ-』をリリース。

女優、歌手として、舞台やコンサートなど幅広く活躍。

他にも映画『サウンド・オブ・ミュージック』(06年)マリア役、ディズニー映画『美女と野獣』(17年)プリュメット役、『メリー・ポピンズ リターンズ』(19年)トプシー役の吹替を務める。

芸術選奨文部大臣新人賞(88年)、菊田一夫演劇賞(96年)、紀伊國屋演劇賞個人賞(07年)、読売演劇大賞優秀女優賞(07年)など受賞多数。

現在、大阪芸術大学教授。

◆島田歌穂オフィシャルWEBサイト <http://www.shimada-kaho.com>

指揮

藤野 浩一



東京音楽大学音楽学部器楽科卒業。1982年より中森明菜コンサートの音楽監督を7年間にわたって務める傍ら、NHKレッツ・ゴー・ヤング、ザッツ・ミュージック、青春のポップス、紅白歌合戦など、数多くの音楽番組のレギュラースタッフとして作曲活動をする。中でも「お江戸でござる」のテーマは番組

の人気・内容と共に好評を得た。「水樹奈々 LIVE GRACE 2011、2013、2019」の音楽監督としてオーケストラを指揮する。2002年より2013年まで、(財)神奈川フィルハーモニー・ポップスオーケストラ音楽監督を務める。

現在、東京俊成ウインドオーケストラ ポップス・ディレクター

演奏

おしゃべり音楽館ポップスオーケストラ

在京プロオーケストラのメンバーを中心に室内楽、ソリストとして活躍する演奏者で構成されている。クラシック、オペラ、バレエなどでも活躍。

今回「おしゃべり音楽館」のために特別に編成されたオーケストラである。

ご注意とお願い

- 会場内における飲食、喫煙はご遠慮下さい。
- 写真撮影、録音、録音等は禁止させていただきます。
- 開演後のご入場は制限させて頂く場合がございます。
- 都合により曲目が変更する場合がございます。ご了承下さい。